



あたたかい みんなの気持ち

とどけよう…赤い羽根共同募金

(平成21年度 赤い羽根キャッチフレーズ)

# 赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は社会福祉法に定められた募金で、毎年厚生労働大臣の告示によって全国一斉に実施されます。

今年も10月1日より12月31日まで全国一斉に赤い羽根共同募金運動がおこなわれています。共同募金は国や市町村ではなく、共同募金会という民間の団体によって都道府県を単位におこなわれています。福岡県では、福岡県共同募金会がその運営にあたっています。また福智町では福岡県共同募金会福智町支会として、その事務所を福智町社会福祉協議会内に置き、共同募金運動をおこなっています。



## 共同募金のはじまりと役割

赤い羽根共同募金運動は戦後まもない昭和22年にはじまりました。終戦を迎え巷には戦災孤児や失業者、引揚者などの生活の援助を必要とする人々があふれていました。こうした要援護者に対する援護策として民間社会福祉事業の資金づくりをするには共同募金が適切であるとし、「たすけあい精神」を基調とする共同募金運動がはじまりました。

今日、急速な少子・高齢化が進行するなかで、住民の社会福祉に対する意識も変わってきました。民間非営利団体(NPO)やボランティア団体の活動に見られるように、多くの人々が、単に公的な社会福祉制度の充実を求めるだけでなく、住民みずからが主体的に多様な社会福祉への取り組みをおこなうようになってきました。このような中、共同募金運動は住民相互のたすけあいを基調とし、地域福祉の推進、安心して暮らせる町づくり、住民みずからが参加する福祉コミュニティづくりなどの活動を財政面から支援する役割が求められています。

## 共同募金会福智町支会の配分金事業

平成20年度、福智町支会には4,296,260円の募金をお寄せいただきました。集められた募金はいったん福岡県共同募金会に送られ、平成21年度に配分金として、約72%の3,092,000円が福智町支会にかえってきました。その配分金は現在、次のページの事業に使われています。



赤い羽根共同募金は口座振込でも受け付けております。

○田川信用金庫 金田支店 普通 1066415

口座名義：福岡県共同募金会福智町支会 支会長 白石勝彦

フクオカケンキョウドウボキンカイフクチマチシカイ シカイチョウ シライシカツヒコ